

わーるど

第22号
2008. 10. 1

ふれあい交流 いなみ野の里

楽しい思い出をありがとう！
又出会える日を楽しみにしています！



後列左からドゥク、チャム、ビィ、クエト、ゾルボー、ラケシュ、アイザック、タン 前列左からディオン、ミント

今年も8月3日から8月10日までの8日間、6カ国10人の留学生が稲美町でホームステイをしました。世代を超えた様々な交流を通して、“交流の輪”が地域にだんだん広がっています。

英語&日本語で Let's dance!

アリーシャ先生（稲美北中に赴任中の外国語指導助手）にオーストラリアで人気のキャリステニックスというダンスを教えてください。スポーツの秋、楽しく体を動かしませんか？

対 象：①小学生 ②中学生～大人
各クラス15名（先着順）
日 時：10月22日（水）から11月19日（水）の
毎週水曜日（全5回）
①午後6時30分～午後7時30分
②午後7時30分～午後8時30分
場 所：稲美町コミュニティセンター 4階ホール
費 用：会員 2,000円 非会員 3,000円
申し込み：10月15日までに協会へ

日本語教室ティーパーティー

6月22日の午後、いきがい創造センターホールにて「日本語教室ティーパーティー」を開催しました。当日は、雨模様にもかかわらず、日本語教室の講師や生徒を始めとし、町内外在住の外国人やそのご家族、興味を持ってくださった町民の方々など約50名の方が参加してくださいました。

お茶菓子をいただきながら、「しりとりに」や「ふくわらい」など日本伝統のゲームを楽しみ、またいろいろな国の方々と交流を持つことができました。

日本語教室の生徒の皆さんは、普段日本語でたくさん日本人と話す機会がなかなかありませんので、良い勉強になった事と思います。年に数回、このような交流を持てたらと思っていますので、どうぞまたの機会には皆様ご参加ください！



楽しく交流しました

編集後記

稲美町国際交流協会のメインイベントである“いなみ野の里”ホームステイ事業も、各方面の方々のご協力を得て、無事終わることが出来ました。今年で20回目となり、初回から関わる者として時代の流れを感じます。IT機器の普及はめざましく、最近の留学生は携帯電話、電子辞書は必需品のようです。初期には外国人受け入れを躊躇する家庭も多かったのですが、最近は小さな子ども、留学生と同世代の子どものあるご家庭が快く引き受けて下さっています。稲美町にも外国の方が住んでおられ、稲美町にも国際化が浸透しつつあります。ホームステイ事業を通して、お互い人間としての付き合いの出来る社会になればと願っています。（N）

土曜体験教室 （異文化理解講座）に参加!!

ふれあい交流館が主催した「土曜体験教室」に国際交流協会が協力しました。

会 場：ふれあい交流館（会議室、調理室）
回 数：4回（6/7、6/14、6/28、7/5）
参加者：小学生1～6年生（定員20名）
毎回、好奇心に目を輝かせた子ども達が参加し、最終回には、修了証書を手渡して、無事終了となりました。

第1回（6/7）「ラオスの踊り」
講師：マニチャンさん と チャンマニさん
第2回（6/14）「中国料理教室」
講師：ラン・ミン・ヨンさん
第3回（6/28）「英会話とダンス」
講師：アリーシャさん・ALT（外国語指導助手）
第4回（7/5）「ヨガ教室」
講師：アルジュン・グプタさん

バーベキューパーティー

7月13日にBBQパーティーを開催しました。真夏のBBQということでどれだけの人が参加して下さるのか心配でしたが、ALT（外国語指導助手）の先生をはじめ外国の方々や大人から子どもまで総勢40名の方が参加して下さいました。BBQはもちろんダッチオーブンで作った鶏の丸焼きをお腹いっぱい食べて、たくさん話して、大盛況に終わりました。参加者にとって夏の良い思い出になったことと思います。



どんどん焼けてるよ

稲美町国際交流協会 団体・法人会員（順不同）

医療法人社団 奉仕会 大西整形外科
医療法人社団 奉仕会 本部
キング醸造(株)
社会福祉法人 日の出福祉会
Big mama 大村農園
六甲バター(株) 稲美工場
山口青果(株)
(有) 聖
東洋ゴム工業(株) 兵庫事業所
松葉堂
兵庫県信用組合 稲美支店
ナショナル護謄(株)
(株)テクノハリマ
医療法人社団 辰巳歯科医院
(株)稲美乳販
神戸鉄工中小企業協同組合

会費をご高納いただき誠にありがとうございます。
今後ともご支援ご協力賜りますようお願い申し上げます。

楽しかった8日間



ありがとうございました

8月10日(日) お別れ会



それぞれの国の民族衣装で

8月7日(木) ふれあい交流会

留学生とホストファミリー

ニックネーム	国籍	ホストファミリー
ブルボー	モンゴル	井上 雅文
ラケシュ	ネパール	大向 雅人
クエト	ベトナム	木村 浩三
ディオン	インドネシア	小山 和幸
アイザック	マレーシア	白沢 秀則
タン	マレーシア	杉本 和恵
ビー	ベトナム	世河 将之
ミント	タイ	中島 健治
ドウク	ベトナム	濱田 哲郎
チャム	タイ	水田 清継

8月7日(木) 料理教室



うまく出来るかな?



お花きれいに出来ました

8月6日(水) 万葉茶会

厳かな空気の中で

8月6日(水) 中学生交流

初めての剣道 これでいいのかな?

8月3日(日) 対面式・歓迎会



「ようこそ」「よろしくお願いします」



ホストファミリーと一緒に

8月4日(月) 小学生交流



うまく出来てますよ



これから何をやるのかな

8月4日(月) 老人クラブ交流



そこはちょっとむずかしいですね



こうしたらいいのですか?

8月5日(火) 姫路城見学



世界遺産をバックにハイポーズ!

8日間の日程

- 8月3日(日) 対面式・歓迎会
- 4日(月) 小学生交流
- 老人クラブ交流
- 5日(火) 姫路城見学
- 6日(水) 中学生交流
- 万葉茶会
- 7日(木) 料理教室
- ふれあい交流会
- 8日(金) フリータイム
- 9日(土) フリータイム
- 10日(日) お別れ会

姫路城 感想文
素晴らしかった! 姫路城は一人で駆けまわってつまらなかつたでしょう。今日の場合は中村さんに連れられていったので、嬉しかったです。また、詳しく説明してくれたので、今回のツアーがもっと楽しくなりました。また、私たちは姫路城と日本についてのことをいっぱい習いました。

タン

老人クラブ交流 感想文
毎年のことながら留学生を迎えて楽しい半日を過ごすことができた。若くして海外で勉強につとめることは大変なことと思う。将来この日本をどう評価し、どう自分の仕事に役立てていくか、いつか再会の時に聞いてみたい。

林

章昌

中学生交流 感想文
外国の人と遊んだり、日本のことを教えるのは、初めてでした。面白いや折り紙などとても楽しかったです。すぐになじめました。折り紙も私より上手でした。ベトナムのことを教えてもらいました。とてもやさしい人ばかりでした。

松岡

さやか

小学生交流 感想文
今日は楽しかったですか。僕は楽しかったです。今日やった折り紙は複雑なものから簡単なものまでいろいろあります。また時間があればやってください。

はやし

けんじ

中学生交流 感想文
今日の国際交流は楽しんでいたかったです。僕はすごく楽しかったです。みなさん剣道の体験も上手で驚きました。今日の国際交流がみなさんの良い思い出になればいいと思います。また、機会があれば、稲美町に来てください。今日は本当に楽しかったです。

村上

賢太郎

ミント

万葉茶会 感想文
外国の方とふれあうという、なかなかないとても貴重な機会でした。外国の方を通して改めて日本の文化を見直すことが出来ました。

畠

智津子

山本

航平

ふれあい交流会 感想文
すごく楽しかったです。日本語が上手、下手に関係なく、みんな工夫して上手に国の紹介をしていました。いろんな国のことがよくわかりました。

世河

由美子

料理教室 感想文
今日の料理教室はとても楽しかったです。日本の料理をいろいろたくさん食べた。でも、今日はじめて作りました。肉じゃがは作りにくかった。たくさん物の準備をした。おもちをつくることはかんたん。でも、おもしろかった。昼ご飯は本当においしかった。

クエト

井部

由紀美

ふれあい交流会 感想文
身近なアジア諸国なのに知らない事が多く、このような交流会は初めてだったので、とても新鮮で楽しかったです。

小山

和幸

今年 베트남から！

木村 京子^{きょうこ}

今年はベトナムの男の子でグエン・クエト・ヴァン君、通称クエトです。私たち家族も昨年5月にホーチミンの方へ旅行に行き親近感を持って帰国致しました。偶然にも今回ベトナムという事で話は弾み、時間は夜遅くまでなっていました。

フリータイムでは色々なところに行きましたが、一番喜んでるのが花火大会でした。ベトナムでも花火はあるのですが、長時間打ち上げないとかで、写真を何枚も撮って楽しんでくれました。

毎年色々なタイプの子が来てくれますが、クエトは素直な子で手伝いも率先してやってくれ、料理も熱心に台所で見ている、特にソーメンやお好み焼きが美味しいといってくれました。又、寮では毎日部屋の掃除をしているらしく、こちらが頼んでもいないのに掃除機を引っ張り出して掃除をしてくれたりして、本当に思いつきに残る一週間でした。

過去3人の留学生と今でも連絡を取り合って交流を続けていますが、我が家の国際交流の輪はどこまで広がっていくのでしょうか・・・？

クエト（ベトナム）

私は稲美町へ行って、木村さんの家に住んでいました。お父さんとお母さんはともしんせつで、私は本当に感激しました。

私はお母さんの料理を忘れないです。とてもおいしかったです。それに、日本の料理を作ってくださいました。そうめんとおこのみやきは作りやすくて、おいしいです。毎日、私とお父さんとお母さんは散歩をしました。稲美町は畑がたくさんで、それは涼しくていい気持ちでした。私たちはいろいろなことを話しました。お母さんは私の国の料理が好きです。お父さんは毎日私の宿題をたすけた。それで私の日本語はちょっと上手になった。お姉さんの仕事は忙しい。でも私たちはおそくまで話をした。いつまでも忘れない。

一週間はちょっと短かったです。もう一回、稲美町へ来たいです。

ラケシュとの一週間

大向 ひな



ナマステ。

1週間ラケシュとすごしました。ラケシュはネパールから来た19才のお兄ちゃんです。日本で一番高い山は富士山です。でも、ネパールはエベレストです。ラケシュが富士山を見に行っても、あまりびっくりしないと思います！

わたしたちはいろいろなことをしました。ラケシュは音楽がとても好

ラケシュ（ネパール）

このホームステイは本当に面白かったです。このプログラムに参加できてとてもうれしかったです。私のホストファミリーは親切で、意思の伝達がうまく出来る人なので、ホームステイ中、とても心地よく過ごすことが出来ました。故国から遠く離れて暮らしている感じは全くなく、実の家族と暮らしているように思いました。ホストファミリーと多くのことをしました。とても音楽好きで、音

きだったので、わたしがリコーダーとピアノを教えてあげました。リコーダーでは「メリーさんのひつじ」を練習しました。パーティーでも二人でふきましたよ。ピアノは「ちょうちょう」と「ねこふんじゃった」がひけるようになりました。ネパールの小学校にはボールがないので、ラケシュは泳いだことがありません！なので、みんなで加古川のプールに行きました。ラケシュは3時間も泳いで、クロールまで泳げるようになりました！！すごい！

ラケシュは私たちにネパールのことやネパール語、ネパールの文字を教えてくれました。歌も歌ってくれました。とっても上手なんですよ。また歌ってほしいな。冬休みに遊びにきてね。ひなもりボンもってますよ！

楽に対して素養があるのがわかって、とてもうれしかったです。フルートやピアノの演奏の仕方を学びました。パーティーでは妹とフルートを演奏しました。泳ぎも覚えました。家族と一緒に多くのことをし、とてもいい経験をしました。素晴らしいホームステイプログラムが毎年行われたらいいと思います。どうも有り難うございました。

楽しかった1週間

井上 愛美^{まなみ}

モンゴルからやってきたソルボーと過ごした1週間はあっという間に過ぎ去りました。もっともっと話をしたかったし、いろんなことを伝えたかったです。

彼の希望は日本語のまがいを通してほしいということでしたが、日本語で書かれた文章は漢字を含めほとんどまがいがっていないし、1対1で会話するのに何の問題もありませんでした。わからない単語は電子辞書で調べたり、難しい日本語の言いまわしを簡単に説明するために、私たちが方がかえって勉強させてもらい

ました。標準語と関西弁のイントネーションのちがいを説明したり「助詞」の使い方がよくわからないといわれ“「助詞」って何やったっけ？”とあせったり新鮮で楽しい毎日でした。

楽しい日々はとても早く過ぎていきます。たった1週間いっしょにすごしただけで別れがこんなに悲しいとは思いませんでした。涙のとまらない私に、モンゴル式の別れのあいさつをし、再会することを約束して、彼は笑顔で帰っていきました。

ソルボー（モンゴル）

毎日忙しくて、新しい経験がいっぱいだった一週間でした。私はモンゴルから一人で来たから日本語ばかり聞いて、日本語ばかりで話した。めちゃ勉強になりました。

私のホストファミリーは井上さんの家族でした。初めにどんな家族だろうとちょっと緊張していたのが、家にきて安心しました。私がこのプログラムに参加した理由は普通の日本家族がどのような生活しているのかを知りたいことでした。やっぱり私のホストファミリーは私がほしかった家族でした。私の家族の二人が消防士だった。事件があって悩んでいる人々を助けて生活の幸せを感じている人です。父ちゃんと姉さんの仕事を見に行っても難しさが分かった。ずっと準備しておくのはほんとうに難しいと思います。日本に来て、毎日自分で料理を作っていました。この一週間は母を思い出される日本の母の料理を食べました。また、父ちゃんのそばがとてもおいしかったです。

この一週間は前になかった初めての経験がいっぱいの期間でした。ありがとうございます。

ふれあい交流 “いなみ野の里” を体験して

印象深い漢字パワーとマレーシア料理

白沢 秀則^{ひでのり}・由美子^{ゆみこ}

“アイザック リー エン ティン”の“アイザック”は“笑う”という意味とか。笑顔の似合う中国系マレーシアの学生が我が家にやってきた。

大概是意思の疎通で困ることはなかったが、我々が日常あまり意識せずに使っている言葉で相手が判りにくく、しかもその説明が大変難しいものがたくさんあった。

そのような場合重宝したのが“漢字”である。辞書を傍らに“漢字”をメモ用紙にマジックインクで大きく書くことで大抵のことが首尾よく解りあえた。

フリータイムでは1日ばかりでマレーシア料理にチャレンジした。彼が事前に母親から教えてもらったスパイス“黒豆油”などを調達すべく神戸に出向き、専門店を何軒か訪ねた結果、類似品が購入できた。帰宅後、共同で3時間あまり奮闘した末に“蝦球から揚げ”とごはんにかけて食べる“黒玉子と鶏肉”の2品がみごと完成。初めて味わうエスニックグルメは「至福の味」であった。

アイザック（マレーシア）

稲美町に来た初日に初めて稲美町の米で作った米パンを食べました。おいしかったです。

二日目に加古小学校へ行って、小学生と会って交流して、ゲームをして、よかったです。折り紙の作り方を小学生から習いました。午後に、老人クラブの人たちと一緒に、わらざりを作ったり、話したり、ゲームをしました。

火よう日に姫路城へ見学に行きました。水よう日に、稲美北中学校へ行って中学生と交流して、日本料理を食べました。万葉の森で日本の茶道といけ花を高校生から習いました。木よう日に日本料理の教室とふれあい交流会がありました。金よう日と土よう日に私はホストファミリーと一緒に神戸と明石であそんでいました。

この八日間、いろいろな日本の文化を稲美町の人たちから習いました。私たちも自分の国の文化と特徴をおしえてあげました。稲美町に来ている時間はすくなくたって楽しかったです。小学生や老人などと交流した時、日本人の親切な待遇がわかりました。

日本人は「一期一会」と言いました。今回の交流で私たちは何事にも一期一会の心で臨みました。将来もう一回稲美町に来ることが私の希望です。ほんとにどうもありがとうございました。

日本語の上手なディオン

小山 律子^{りつこ}

ディオンは陽気で活発な女の子で子どもたちともすぐに仲良しになりました。

主人や私にはフレンドリーな中にも敬意ある態度で接してくれます。一緒にジョギングしたり、ピアノの練習をしたり、家事を手伝ってくれたり、子どもの夏休みの工作まで手伝ってくれました。

ディオンは日本語が上手な上にジョークもとっても上手で何度大笑いしたことか。

外国人と話をしてこんなに大笑いできるとは思ってもみませんでした。ディオンとは今でもメールのやりとりをしています。

ディオンと出会えたことをうれしく思います。

ディオン（インドネシア）

7泊8日も稲美町にいらしていただいて、稲美町の方々と一緒に行動できて、大変嬉しく思います。稲美町の方々はみんなあたたかくて最初の日から感動しました。特にホストファミリーのみな様には優しく笑顔で歓迎していただいて、心より感謝しております。いたずらでやかましい私をお家に泊めてくださったことを大変ありがたく思います。

最初は8日間は十分に長い時間だと思ったけれど、実際はそうでもありませんでした。あっという間に終わってしまって、悲しくなりました。しかし、稲美町の方々にお目にかかれて、楽しい時間が過ぎて、わたしにとって非常に貴重な思い出でした。加古大池まつりに行き、加古小学校や北中学校で出会った生徒さん達と会いましたら声かけてもらいました。わずかな時間だったのに覚えてもらって嬉しかったです。本当にありがとうございます。みな様にお会いできて幸せでした。また日本に来る機会があれば、稲美町に来たいです。大池まつりも見に行きたいです。

良い思い出をありがとうございました。ことばにできないほど感謝しております。

外国人留学生を受け入れて

中島 健治・美佳



以前から気になっていたのですが、この度、留学生の受け入れを希望してみて、とても楽しみに待っていると、我が家には18才のタイ人の「ミント」という女の子が来る事になりました。

初めて会った時は、みんな緊張して何を話そうかどうしようかと色々考えましたが、子ども達がすぐに仲良くなってくれました。日本語がとても上手で、何事も器用にこなす、とても頭のいい子で、日本の文化をもっと知りたいと言っていました。色々よく知っ

ていてびっくりしました。家では子ども達と折り紙やあやとりをしたり、タイ語を教えてもらったりして、子どももとても楽しく過ごせていました。フリータイムではおばあちゃん達とバーベキューをしたり、美術館へ行ったり、花火をしたり、ミントに浴衣を着せてお祭りに行ったりと、ハードだったけど、とても思い出深い時を過ごす事ができました。

ミントは5年間日本で勉強をするそうなので、その間もタイへ帰ってから、良い交流をしていけたらなあと思っています。そして機会があればまた留学生を受け入れてみたいです。

ミント (タイ)

私は四月から日本に留学しています。自国から遠い所に一人で住んでいるのは初めてです。ときどき寂しくなりました。今年の夏休みは帰国しないで、日本でいろいろな経験をしたいと思いました。だから、いなみ野の里というホームステイプログラムに応募しました。参加できてうれしかったです。

ホストファミリーは私にあたたかく接してくれました。中島さんの家族はとても親切です。子どもは明るくて、私にいつもいろいろな遊びを教えてくれました。折り紙やけんだまやあやとりです。とても面白かったです。お母さんとお父さんもまるで家族の一員のように私をお世話してくれました。となりのおばあさんとおじいさんも親切です。皆さんは私にやさしくしてくれて、とても感動しました。

8日間、いなみ町で過ごしたのは印象深かったです。楽しい時間は早く経つということは本当です。いなみ町でいろいろな経験をしていい思い出になりました。いなみ町の皆さん、よい機会を与えてくれて本当にありがとうございました。

楽しかったビィとの1週間

世河 由美子



今回はじめてホームステイ受け入れをしました。たった一週間、一緒に過ごただけですが、留学生のビィが帰ってしまった後の家の中がこんなにさみしくなるとは思いませんでした。主人の誕生日がちょうどホームステイ中だったので41才と一緒に祝いしたり、大池まつりに花火を見に行ったり、楽しい時間が過ごせました。ベトナムから来たビィは、パソコンのことがとても詳しく、インターネットで

ビィ (ベトナム)

8日間はとても楽しかったです。私たちは多くの行事をしました。生け花をしたり、茶会をしたり、日本の料理を作ったりしました。私たちは日本の文化と生活を知りました。そのことは本当にうれしかったです。

世河さんの家族で3人の子供もといっしょにあそぶのは楽しいです。湊一くんは頭のよい子です。実紗ちゃんもきれいです。吏朗くんはかわいいです。世河さんは料理を作ることが上手で、料理はおいしいです。

私はたくさんのことをはなしました。1週間はいつも楽しかったです。

どうもありがとうございました。

私はたくさんの思い出があります。かえっても私はとても稲美町をおぼえています。

もう一度、ありがとうございました。

学びの一週間

杉本 和恵



今年迎えた留学生は、マレーシアのタン・ブンさんと言う青年でした。正直今回は家族共にいくつかの不安を抱えての受け入れでした。食事制限のある彼は、肉、魚、貝類、卵、乳製品及び加工品が全て駄目。野菜中心の食生活で少し驚きましたが、逆にこの1週間で『食』を通して、食生活や命の大切さを見直す機会ができました。

物静かで几帳面な彼ですが、我が家の賑やかで騒々しい孫達とも直に溶け込み、囲碁を覚えたり、大池まつりに行き楽しかったと話していた。毎晩彼にマレーシアの現状を聞きながら、11年前に訪問したマレーシアの当時の写真をながめながら懐かし思い出し話が弾みました。又、今年も地域の皆さんが我が家に集い、あたたかく彼を迎えました。お互いの国の文化・生活習慣・環境についての異文化交流が進む中、彼は少し緊張した表情でしたが、一生懸命日本語でマレーシアを紹介しました。地域の皆さんも身振り、手振りで語り合い、踊りを披露し、全員で合唱したり大変楽しく盛り上がりしました。

マレーシアの文化、習慣等に関心を持ち、自分達も世界とつながっていることに気づき、全員の笑い声と笑顔が夜遅くまで続きました。マレーシアの留学生タンさんを迎え、学びの多い一週間とても有意義でした。家族、地域の皆さん、各行事等でふれあった町民の皆さんのあたたかい思いやりの心に感謝致します。

タン (マレーシア)

恥ずかしくて、あまりたくさん話せなかったために、ホストファミリーをつまらなくさせてしまわないう心配になりました。また、自分の食べ方のために、もっとこまらせました。それでも、ホストファミリーは普通に手伝ってくれて、本当に嬉しくなりました。

大学で、日本語で話すことがあまりなかったから、この一週間、日本語ばかり話していました。そうしたから、日本語がどんどん進歩したのがわかりました。特に、「関西弁」をたくさん教えてもらいました。それで、「関西弁」が大好きになりました。

ホストファミリーに子どもが多くて、「新しい言葉」を習いました。赤ちゃんの場合は、「あつ＝ありがとう」、「おいち＝おいしい」等を使うと喜ばれました。

そういう思いでは、決して忘れられません。機会があったら、稲美町に帰ってきたいです。

ふれあい交流 “いなみ野の里” を体験して

貴重な一週間

水田 克美



どんな一週間になるかな？今回は昨年に引き続き2回目と言うこともあって、私たち家族の気持ちにも余裕があり、昨年以上にワクワクした気持ちで初日を迎えました。

今回我が家に来てくれたのはタイの「チャム」という青年でした。見た目はどこから見ても日本人？って思ってしまうほど…しかも日本語はかなり上手で、頭の回転の速い優秀な青年でした。私たち家族が何気なくしゃべっている日本語を聞きもらさず、「その言葉はどういう意味でそこで使ったか？」と質問され、正確に答えることも出来ず…。毎日いい加減な日本語を使っていることに反省させられっぱなしでした。

彼の日本語は言葉数も多く、日本語例文ばいしゃべりかたではないなあと思っていましたが、良く聞いてみると日本語の授業では学ばないような言葉、普段の会話や若者言葉などは日本のマンガを読んで習得しているとのことでした。さすが！

タイのいろいろなことについても教えてもらい、私の勝手な思いこみやイメージが、情けないぐらいに間違っておりました。そのほかにも洗濯物をたたんで渡すと、「このTシャツにはしわがない。どうしたらこのように洗えるのか？」とか、ざるを洗っていると「ざるを綺麗に洗うにはどうしたらよいのか？」など何事も好奇心旺盛でした。

私たちはチャムから色々教えてもらい、反省もし、貴重な一週間でした。チャムにとってもここでの生活が、良い経験と思い出になってくれたらいいなと思っております。

チャム (タイ)

「いなみ野の里」に申し込んで私が来れるということを知り、説明できないほど嬉しかったです。その後、ホームステイを楽しみにして、ホストファミリーはどうだろうなあと思っていました。

はじめは日本語の練習のためにホストファミリーとしゃべる機会があるかと心配していましたが、遅くまでしゃべっていました。翌日眠くなりますけれど、もしかしたら日本語でこんな楽しい会話はもうないかもしれないと思います。授業にない言葉もいろいろ習いましたし、書道も教えていただきました。

稲美町国際交流協会の方も楽しい計画を立てて下さいました。初めてのことがたくさんありました。例えば、日本の小学生、中学生、高校生と話すことや、茶道を見るだけでなく自分でやることなどです。どこへも行行って稲美町の人にすばらしい歓迎をしていただきました。

今回稲美町に住んだことは今までで一番良い休暇と言えます。稲美町の人、特にホストファミリーの水田さんの御家族のお世話になりました。どのイベントも、私は忘れずにずっと記憶に残っています。

初めてのホストファミリーを経験して

濱田 哲郎



毎年気になっていた「ホストファミリー募集」の記事。やるなら子どもが小学生のうちにといいことで今年初めて応募しました。私も妻も留学経験はおろか旅行経験も乏しく「外国人」というものをほとんど知らない不安だらけのスタートでしたが「案ずるより産むが易し」。ベトナムから来たドック君は、鳥のから揚げとメロンが好きで深夜までネットやゲームで遊んで朝寝坊をする普通？の19歳でした。インターネットからダウンロードした日本のゲームやアニメを自前のノートパソコンで楽しむドックとそれを嬉しそうに覗き込む我が子たち。「これぞインターネットによるボーダレス時代の縮図やなー」と妙に感心してしまいました。慣れない日本語で積極的にコミュニケーションをとりつと頑張りドックから家族全員が多くのことを学んだ1週間でした。さあ、今度は子どもたちが「留学したい」と言い出す日に備えて貯金でもしましょうか。

ドック (ベトナム)

私は小学生と遊んだり中学生と紙をおった。小さい子供や老人と遊んだ。いろいろな所へ行った。たくさん食べ物を食べた。いつもたのしかった。みんなねっしん、かいかつだった。日本の景色はほんとにゆいいつ無二と思う。私は日本語だけでなく、日本の文化やいろいろなことを学んだ。交流の時うれしかった。ひめじ城のけんちくはすごいびっくりした。食べ物も特別だ。おいしい。

私のホストファミリーはとてもいい。パーティーをしたり、私にいろいろな所へ連れていってくれた。いっしょにいっしょうかん住んでたのしかった。

いっしょうかんで、私は百人以上会った。たのしかったが、別れる時はとても悲しかった。さんねんだ。

私はいい人に会い、いいけいけんをした。その上、私は幸ふくを感じました。どうもありがとうございました。